# 日本中央アジア学会2014年度年次大会プログラム

#### ■概要

日程:2015年3月27日(金)~3月29日(日)

場所:藤沢市片瀬海岸1-7-23

会場・宿舎: KKR 江の島ニュー向洋

### ■プログラム

3月27日(金)

KKR 江の島ニュー向洋に集合

登録・レセプション

3月28日(土)

### 【午前の部】

熊倉潤 (東京大学)

「政治エリートの形成過程に関する中ソ比較研究」

Asel Subagojoeva (スバコジョエワ・アセリ) (宇都宮大学)

「日本語とキルギス語の補助動詞の対照研究

---「~ておく」と (v-koy) について---」

小野瑞絵(北海道大学)

「北コーカサス内でのイスラーム主義の急進化と拡大

#### 【午後の部】

川本正知 (奈良学園大学)、中西竜也 (京都大学)、黒岩高 (武蔵大学) (共同発表) 「スーフィズムの「中国的」諸相

――ムジャッディディーヤ科研中国北西部地域調査報告――|

- (1)「ムジャッディディーヤ科研における中国北西部地域調査の位置づけ」(川本)
- (2)「中国のスーフィズムとスーフィー教団――歴史的概説――」(黒岩)
- (3)「スーフィズムの「中国的」諸相――諸教団の実態――」(中西、川本)

艾乃吐拉・古力加娜提 (グリジャナティ・アナトラ) (新疆師範大学) 「ウイグル族の伝統的な手工芸文化の伝承について」

日本中央アジア学会総会

3月30日(日)

【公開パネル・セッション】

パネル・タイトル:変容する境域とモビリティ:中央アジア乾燥地の人・モノ・社会

司会:宇山智彦(北海道大学)

主旨説明:地田徹朗(北海道大学)

地田徹朗(北海道大学)

「アラル海災害からの「復興」と小アラル海漁業」

中村知子 (茨城キリスト教大学)

「国境域における地域変容――イリ盆地を例に――」

### 古澤文 (千葉大学)

「新疆ウイグル自治区における施設栽培による農産物輸出の現状」

## 渡邊三津子(奈良女子大学)

「青果物流通の変化にともなうカザフスタン地域農業の変容」

※ NIHU プログラム・イスラーム地域研究東京大学拠点の共催

※発表者の所属はいずれも発表時のものです。